

第47回室戸貫歩の御案内

主催：高知大学空手道部

いよいよ「室戸貫歩」の季節がやってまいりました!!

「室戸貫歩」の歴史は、当部のOBが現役時代に体力と精神力の限界に挑戦すべく室戸岬まで歩き通した部内行事に始まり、今年で第47回を迎えます。部員以外の参加も認められるようになり、昨年は400余名の方々が参加し大成功に終わりました。

今年の「室戸貫歩」もきっと素晴らしいものになるでしょう。体力に自信のある方は勿論、あまり自信のない方も奮ってご参加下さい。尚、今年もサポーターを制限付きで認めますので、注意書きをよく読んでおいてください。**真剣に貫歩する意思のある方のみ御参加下さい。**

日時	： 12月1日（土）	AM8：00	集合	（雨天決行）
		8：30	開会式	（記念撮影）
		9：00	出発	
	12月2日（日）	～PM3：00	最終到着期限	
集合場所	：メディアの森前			
コース	：国道33号線から55号線を通り室戸岬へ向かう。			

1. 行事内容

高知大学から室戸岬までの道のり（約100km）を歩く。

2. 申し込み

11月6日（火）～11月20日（火）土日を除く 12:10～13:00

「室戸貫歩」の看板前にて昼休みに受付（当日参加は受け付けません）。

最終日は大変な混雑が予想されますので、申し込みはお早めにお済ませ下さい。また、団体で一括して申し込まれる場合は専用用紙がありますので、事前に取りにきていただくか、氏名(ふりがな)、電話番号、住所を記入したものを提出していただいても結構です。

<注意>以前、当日になってから申し込みに来られた方がいましたが、保険手続きの都合上受け付け不可能ですので、必ず期限までに申し込みを済ませて下さい。

申し込みを必ず行って参加するようにしてください。

3. 参加条件・費用

参加料：1人 1000円（参加賞・タオル・保険料を含む）

（注）参加者の安全確保に関しては、警察、マスコミ、各種報道機関等に連絡をいたしますが、万一事故が起こりましても当部ならびに高知大学では一切責任を負いませんので、参加者は以下の注意事項をよく読んで自らの責任の元で御参加下さい。なお、参加者には下記の損害保険をかけさせていただきます。

急激かつ偶然な外来事故により

死亡・後遺症の場合	最高1000万円		
入院の場合	1日 3000円	最高180日	
通院の場合	1日 2000円	最高90日	

※ 筋肉痛、靴ずれ等は対象となりません。

保険対象は12月1日（土）～12月2日（日）の間で、大学集合場所より室戸到着（途中リタイアの場合はその時点）までに発生した傷病等です。万一事故に遭われた場合は、すぐに空手道部にご連絡下さい。

保険担当者 加藤昭子

2日の午後3:00（最終時間）以降に発生した傷病は保険が効かなくなります。それ以降の時間に事故に遭われた場合には、保険金は支払われませんのでご了承ください。

4. 注意事項（必ず守って下さい）

- 個人の責任で参加すること。
- 靴ずれをふせぐため、慣れた靴を履くように、またソックスを2枚履くようにしてください。
- 貫歩中、体に変調をきたした場合は速やかにリタイアし、決して無理はしないこと。
- **ゼッケンを必ずつけて参加すること。**貫歩中の目印および安全の助けとなります。
- 夜間は騒がず、周囲の民家に迷惑をかけないこと。
- ゴミは道などに捨てずに、持ち帰ること。
- 夜道は暗くて危ないので、懐中電灯を準備してください。
- **1人で歩かず、複数人で歩くようにしてください。**

※過去に女性が知らない人の車に連れ込まれそうになったことがありました。今後このようなことを防ぐためにも、複数人で歩いてください。又、そのような現場を目撃された方は直ちに110番通報して、助けてあげてください。やむなく一人になった場合は、他のグループに合流してください。

- 警官、交通巡査員の指示がある時はそれに従い、信号無視は絶対しないこと。
- 歩道の無い所は列縦隊で車道の右端を歩くこと。
- 歩道のある所は疲れていても絶対に車道は歩かないこと。
- 竹馬等での参加は禁止です。
- **ゼッケン、タスキはゴール地点で返却するか、後日学生支援課に返却してください。**

※安全確認の為に、リタイアする場合、その時点で学生支援課、または緊急連絡先に連絡してください。リタイアされても連絡がない場合、後日こちらから連絡させていただきます。

- 緊急連絡先等を記したカードを用意していますので、必ず携帯して歩いてください。

5. ゴール

ゴールは中岡慎太郎の像の前の広場です。空手道部員が待機していますので“貫歩者名簿”に到着時刻、氏名、性別、所属サークル名(参加団体名)を記入して下さい。後日、希望者の順位は立て看板や高知大学のホームページにて発表いたします。

- 12月2日(日)午後3時をタイムリミットとしますので、それまでに到着できなかった方はリタイアとなります。

6. 帰り方

- バスの営業時間外に室戸に到着し、朝まで待てない方、リタイアした方は、個人の責任で乗り物を手配してください。貫歩、リタイアした時点で室戸貫歩は終了です。帰途において事故がおきましても、当部及び高知大学は一切責任を負いません。

※室戸岬から高知駅までの直通バスは廃止になりました。
安芸駅までのバスはあります。安芸駅からは「ごめん・なはり線」か、バスでの乗り継ぎになります。

- 今年も、国立室戸青少年自然の家のご好意により『海浜活動センター』という施設をゴール後または、リタイア後の休憩所としてお借りすることができました。温水シャワーや40畳ぐらいの広さのフロアがあり毛布も用意してくださっています。バスを待つ場合などにご利用ください。
- 国立室戸青少年自然の家のご好意により、無料の送迎バスを1便出してもらえることになりました。空手道部が2便ご用意いたしますので、合計3便です。
定員は約45名で、海浜活動センターを経由し、高知大学着になります。
第1便は2日(日)の朝9時、第2便は昼12時、第3便は15時(いずれも室戸岬発)の出発を予定しております。

※これらのバスは、サポーターがいなくて帰りが大変な方のためですので、サポーターがいる方は、いない方のためにもできるだけ利用を控えてください。

7. サポーターに関して

サポーターに関し、参加者にとってその存在は大きかったとの意見もありましたので、サポーター活動を認めることになりました。

それに伴い、申し込み時に、サポーターの有無を確認させていただくこととします。サポーターがある方にはその活動に使う車や人数の確認及び誓約書を書いていただきます。なお、サポーターとして参加した者が道路交通法その他の法規に違反し、また、交通事故に遭遇し、訴訟等に至る事態になった場合にもおいても、当部ならびに高知大学は一切責任を負いません。

また、サポート活動を行う場所については、こちらで限定させていただきます。また、道路の渋滞を防ぐため、事故を防止するためにも、参加者を車で追走することは禁止します。当部の限定した場所以外でサポート活動をした場合、または、誓約書を提出することなくサポート活動を行った場合には、サポートした人はもちろん、サポートを受けた方も棄権していただくこととなります。

サポート活動を行う際にはゴミを持ち帰る、うるさくしない、広く場所をとらないなどを心がけて、他の人や地域住民の方々に十分配慮して行ってください。

サポート活動場所

道の駅 やす ・ 道の駅 大山 ・ 道の駅 田野駅屋

道の駅 キラメッセ ・ 海の駅 とろむ

< 緊 急 連 絡 先 >

参加者自らの責任において参加しているものであり、空手道部ならびに高知大学は、事故・体調不良等一切のトラブルについて責任を負いませんが、万一このような事態が発生した場合は、状況把握の必要がありますので、下記のいずれかに連絡してください。

高知大学空手道部 主将 西添 綾香

貫歩実施中はこちらへ 同 副主将 加藤 昭子

高知大学 学務部 学生支援課 (088-844-8146)

小松 俊起

注意事項

- サポート行為を行う際に地域住民の方の迷惑にならないようにすること。
- 複数の人で歩く場合 道いっぱいに広がって歩かないようにすること。
- 道路・バスターミナル等、公共の場を占領しないこと
(たとえ真夜中であれ、迷惑になっています)
- 登録せず貫歩に参加しないこと

以上の事項を守って安全に貫歩して下さい。

平成19年10月29日

高知大学空手道部